

# 平成28年度3月補正予算のポイント



中央商店街



香川漆器



高松城跡（玉藻公園）



高松市

# I. 28年度3月補正予算の特色（一般会計）

- (1) 政策課題に対応するための事業の実施（約5.0億円）
  - ・都市交通問題対策事業費（ことでの10カード片利用システム導入補助）
  - ・小・中学校施設耐震化事業費（小・中学校施設の耐震化）
- (2) 国の補正予算に伴う措置・補正（約7.6億円）
  - ・障害者福祉施設等整備事業補助金（防犯対策の強化等）
  - ・畜産競争力強化整備事業費（畜産農家等の施設整備補助）
  - ・校舎等整備費（校舎の外壁改修及び屋上防水工事等）
- (3) 持続可能な健全財政に向けた対応（約18.5億円）
  - ・基金の積み増し等（将来の財源不足への対応）
  - ・市債の繰上償還など（市債残高の抑制）
- (4) 決算見込みなどに対応した増・減額補正（約▲19.1億円）
- (5) 繰越明許費の措置（全101事業：約125.6億円）

## Ⅱ. 3月補正の規模

※以下、四捨五入の関係上、各表間の計数、増減率が合わない場合がある。

一般会計補正額は、政策課題に対応するための事業の実施や国の補正予算に伴う事業費の増、基金の積み増し、決算見込みなどに対応した事業費の増減により、合わせて約12億円の増額補正

(百万円・%)

区分	補正前	補正額	補正後	当初予算比
一般会計 (A)	169,099	1,199	170,297	103.0
特別会計 (B)	114,391	▲1,105	113,285	99.0
企業 会計 (C)	病院事業	8,712	8,712	97.7
	水道事業	14,311	104	100.6
	下水道事業	28,104	▲342	98.7
全会計 (A+B+C)	334,616	▲144	334,472	101.0

※特別会計の補正額は国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計、介護保険事業特別会計、競輪事業特別会計、駐車場事業特別会計

# Ⅲ. 3月補正の主な内容

## (1) 政策課題に対応するための事業の実施 (約5.0億円)

### 都市交通問題対策事業費

【交通政策課】

補正額	財源	
156,607千円	一財	156,607千円

IruCaシステムの導入エリアにおいて、全国10種類の交通系ICカードの利用を可能とする事業を支援します。



10カード・・・全国相互利用可能な交通系ICカード (ICOCA・Suica・PASMO等 10種類)

### 小・中学校施設耐震化事業費

【教育局総務課】

補正額	財源	
342,570千円	国	113,888千円
	市債	227,500千円
	一財	1,182千円

小・中学校の屋内運動場の非構造部材 (つり天井等) の耐震化改修を実施します。

小学校	3校3屋内運動場	中学校	3校4屋内運動場
-----	----------	-----	----------

改修前



改修後





(2) 国の補正予算に伴う措置・補正 (約7.6億円)

- 障害者福祉施設等整備事業補助金 【障がい福祉課】
- 老人福祉施設整備事業補助金 【長寿福祉課】
- 地域密着型サービス施設等整備事業費補助金 【介護保険課】
- 児童福祉施設整備事業補助金 【こども園運営課】

補正額	財源	
84,794千円	国	62,972千円
	一財	21,822千円

障害者福祉施設等の防犯対策の強化等を図るため、防犯カメラや門・フェンスの設置等に係る費用を助成します。

防犯対策強化学業等

- ・障害者福祉施設等・・・15施設
- ・老人福祉施設・・・13施設
- ・地域密着型サービス施設等・・・16施設
- ・児童福祉施設・・・27施設



畜産競争力強化整備事業費 【農林水産課】

補正額	財源	
79,040千円	県	79,040千円

畜産の競争力強化のため、地域の関係者が連携して収益力の向上を図る取組について、その中心となる畜産農家等の施設の整備を補助します。

実施主体 香川地域高品質牛乳生産協議会

事業内容 搾乳施設・機器等の新設

補助率 事業費の1/2以内



### 高松空港関連整備事業地元負担金 【交通政策課】

補正額	財源	
10,000千円	市債	10,000千円

国が施行する高松空港関連整備事業の地元負担金を補正するもの。

### 県施行港湾建設事業地元負担金 【河港課】

補正額	財源	
79,300千円	市債	79,000千円
	一財	300千円

県が施行する港湾建設事業の地元負担金を補正するもの。

### 校舎等整備費 【教育局総務課】

補正額	財源	
504,093千円	国	89,278千円
	市債	346,600千円
	一財	68,215千円

老朽化が著しい小・中学校の校舎の外壁改修・屋上防水・窓改修工事を行います。

	外壁改修	屋上防水	窓改修
小学校	9校	4校	1校
中学校	6校	3校	

改修前



改修後



### (3) 持続可能な健全財政に向けた対応 (約18.5億円)

#### 【基金の積み増し等】

- ① 施設整備や老朽化市有施設の改修・修繕などに備え、積み増しするもの  
施設整備基金積立金 700,000千円
- ② 消費税率の引上げ時期が延期されたことに伴い、本市が独自に実施する福祉の充実及び教育力向上に資する事業の財源を確保するため、積み増しするもの  
福祉の充実と教育力向上のための臨時基金積立金 800,000千円
- ③ 28年度当初予算において措置していた施設整備基金の取崩しの一部取りやめ (500,000千円)

(単位：千円)

区分	H27年度末 現在高	H28年度当初		H28年度3月補正		H28年度末 基金現在高見込
		積立見込	取崩見込	積立見込	取崩見込	
施設整備基金	5,709,808	8,568	2,500,000	700,000	▲500,000	4,418,376
福祉の充実と教育力 向上のための臨時基金	842,761	1,265	330,000	800,000		1,314,026

#### 【市債の繰上償還など】

- 市債残高の抑制を図るため、市債を繰上償還するものなど  
元金償還金 351,700千円

## (4) 決算見込みなどに対応した増・減額補正 (約▲19.1億円)

### 【歳出関係】

#### ① 予定していた事業費の増・減

##### ・増額の主なもの

障害福祉サービス給付費 267,000千円 生活保護扶助費 80,000千円 など

##### ・減額の主なもの

職員退職手当 ▲452,698千円 情報処理運営費 ▲110,151千円

私立保育所運営費 ▲110,000千円 新駅等整備事業費 ▲112,217千円 など

#### ② 特別会計、企業会計の補正に伴う繰出金等の増・減

国民健康保険事業特別会計繰出金 271,109千円 下水道事業会計負担金・補助金 ▲450,000千円 など

#### ③ その他 過年度収入精算返還金 155,165千円 など

### 【歳入関係】

給与所得の増などによる個人市民税の増等に伴う市税の増 700,000千円

地方消費税交付金が当初の見込みを下回ることによる減 ▲440,000千円

普通交付税、臨時財政対策債の決定に伴う増減 地方交付税 ▲349,072千円 臨時財政対策債 406,354千円 など

## (5) 繰越明許費の措置 (全101事業：約125.6億円)

### 【国の補正予算に伴うもの】

国の補正予算事業の執行に当たり、実施期間を確保するため、翌年度に繰り越して執行するもの  
臨時福祉給付金給付費など11事業 計2,702,357千円

### 【その他繰越事業】

関係機関との協議に日時を要したことなど、諸般の事情により、翌年度に繰り越して執行するもの  
西部クリーンセンター大規模改修事業費など90事業 計9,861,100千円